# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2023年第13週(3月27日~4月2日)

### 今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

# 定点把握感染症

「RSウイルス感染症 引き続き増加」

第13週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,227例であり、前週比8.6%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.01、1.12、0.57、0.18、0.17である。

感染性胃腸炎は前週比16%減の781例で、南河内6.38、泉州5.30、大阪市西部4.90、北河内4.64、堺市4.17であった。

RSウイルス感染症は16%増の219例で、大阪市北部3.21、泉州1.65、大阪市南部1.44である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は12%増の111例で、大阪市北部1.07、北河内1.00、大阪市南部0.83であった。 咽頭結膜熱は17%減の35例で、大阪市西部0.40、三島0.35、大阪市東部0.29である。

インフルエンザは47%減の503例で、定点あたり報告数は1.69であった。南河内3.17、大阪市西部2.33、豊能1.74、 堺市1.71、北河内1.65である。

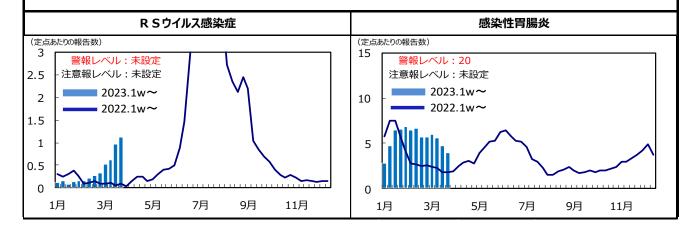


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2023年第13週3月27日~4月2日)

第13週 の順位	第12週 の順位	感染症	2023年 第13週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2022年 第13週の 定点あたり 報告数	2023年第13週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	4.01	16%減	1.82	1歳_14%			
2	2	RSウイルス感染症	1.12	16%増	0.09	1歳未満_31%			
3	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.57	12%増	0.27	4歳_21%			
4	4	咽頭結膜熱	0.18	17%減	0.10	1歳_49%			
5	5	突発性発しん	0.17	13%減	0.28	1歳_65%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	1.69	47%減	0.00	20歳以上_21%			

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

デング熱とは(国立感染症研究所)

~ デング熱 ~ 海外に渡航される方は、蚊に刺されないように、服装に注意し、虫よけ剤を使うなどしましょう

#### 全数把握感染症 デング熱 デング熱は、ネッタイシマカやヒトスジシマカなどの蚊によって媒介 60 されるデングウイルスの感染症である。比較的軽症型のデング熱 <del>-</del>△-- 2019 MAAAAA •••• 2020 と、重症型のデング出血熱がある。熱帯・亜熱帯地域、特に東 50 2021 南アジア、南アジア、中南米、カリブ海諸国、アフリカで見られ、全 **-**2022 世界で年間約1億人がデング熱を発症する。海外渡航で感染し 2023 40 国内で発症する例(輸入症例)が増加しつつあり、2014年の 夏季には輸入症例により持ち込まれたと考えられるウイルスにより、 積 30 150例以上の国内流行が発生した。2022年は、大阪府内で 報 14例の報告があった。感染すると、3~7日程度の潜伏期間の 数 20 後、38~40℃の急激な発熱を発症し、激しい頭痛、関節痛、 筋肉痛が出現する。2~7日で解熱し、解熱とともに発疹が現れ 10 ることがある。 蚊やダニなどの節足動物によって媒介される感染症に 0 ついて(大阪府感染症情報センター)

## 表 2. 大阪府全数報告数(2023年 第13週3月27日~4月2日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患をご覧ください。)

	疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数 精
	サル痘	1	1								8
4類感染症	デング熱	1								1	2
	レジオネラ症(肺炎型)	3			1	1				1	25
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	1	1					1		34
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	22
	後天性免疫不全症候群	1								1	17
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1		6
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	29
	梅毒	23			2		1			20	440
	百日咳	1								1	7
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 2,730 2020年1月以降累計 2,827,738										
 結核	結核 新登録患者数: 45名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 20名)										
(2023年2月分)	(府内累積報告数 112名、内 肺·喀痰塗抹陽性 42名)										

(2023年4月4日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。